

けんこうニュース

発行所
奥津医院
 南足柄市生駒381
 電話 0465-74-0024
 発行人 奥津紀一



初音 奥津 直道 画

わかりやすい医学講話
 盛況に終る



一月二十一日、講師に吉井文均先生を迎え、認知症の起り方、患者さんへの接し方、治療法など丁寧なお話をいただいた。

前夜雪が降り、当日も雨もようという悪天候の中約四〇〇名のご出席をいただき、活発な質問もあり、盛況に終了した。
 ご参加の皆様ありがとうございました。

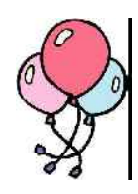


第四回 順天堂神奈川会挙行
 横浜中華街で一〇〇名を集める



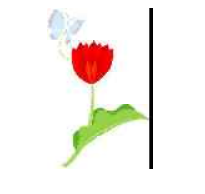
院長が会長を勤める、順天堂大学の医学部、スポーツ健康学部、看護学部合同の同窓会が横浜中華街で挙行された。同窓生約一〇〇名を集め盛大な会となった。

院長前立腺肥大の手術
 経過良好



二月九日より、二月十八日まで足柄上病院に入院し、前立腺肥大の手術を受けました。
 半日休診で皆様にご迷惑をおかけしましたが、幸い経過は良好です。

院長



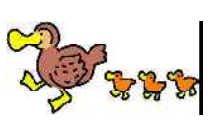
湧言飛語



最近の国・自治体
 による事業

今、医師会と市、町の間で新しい問題が起こっています。
 四月から施行される、予防介護に関する対象者の判定を医師に依頼し、その判定を無料で行えというものだ。
 今、自治体の財政が逼迫しているのは知っているが、法令で定め新しい事業を開始するのに、無料でやれというのは、あまりにおかしいというのが医師会側の言い分だ。

県内での、順天堂関係の医師、スポーツ指導者、看護師などが懇親を深め協力を強めてゆくことを誓い合った。



休日急患診療所への出費を切ろうというのと同じ発想だ。
 政府が新しい施策として大いに宣伝したものだ、が、事業はぜひ必要なのだが出費なしであげようということなのか。
 必要なところに、必要な費用を使わないようなことで新しい事業がうまくゆくのだろうか。

院長